

観光功労者表彰受賞者名簿

観光功労者表彰個人の部 3名

五十音順 <敬称略>

氏 名	功 績
和歌山市 ひさ しょうぞう 久 昭三	本年度で第42回を迎える紀州おどり「ぶんだら節」の運営に第1回目から携わり、長年実行委員会会長として「ぶんだら節」を和歌山を代表する夏のお祭りとして発展させることで、地域の観光振興並びに本県の観光振興に尽力された功績は大である。
和歌山市 むらせ のりお 村瀬 憲夫	万葉集研究の第一人者として、本県作成のパンフレット「紀伊万葉ガイドブック」の監修をはじめ、万葉故地ウォークイベントでのガイド、東京や名古屋で開催する講座での講師を務めるとともに、県内の万葉ファン等により構成される「紀伊万葉ネットワーク」の副会長として紀伊万葉の広報啓発に取り組むなど、本県の観光振興に尽力された功績は大である。
田辺市 りくひら てるあき 陸 平 輝昭	平成14年から6年間の長きに亘り、大塔観光協会会長として、観光資源の保護・開発や熊野古道をはじめとする観光地の美化に努めるとともに、イベントの開催など積極的な誘客活動に取り組むことで、地域の観光振興並びに本県の観光振興に尽力された功績は大である。

氏 名	功 績
<p>和歌山市</p> <p>きのくに^{しんようきん こ}信用金庫</p>	<p>地域社会への貢献を理念に掲げるきのくに信用金庫は、本県との間で締結した包括的協定に基づく観光振興への取り組みとして、県が有する観光ノウハウときのくに信用金庫が有する全国信金とのネットワークを活用することで、信用金庫が実施する「年金旅行」を誘致するための「きのくに地域活性化セミナー」を開催した。このセミナーを契機に7信金の年金旅行先に和歌山が選ばれるなど、本県の観光振興に尽力された功績は大である。</p>
<p>和歌山市</p> <p>^{わかやま でんてつつかふしきがいしや}和歌山電鐵株式会社</p>	<p>平成18年4月より貴志川線を運営する和歌山電鐵株式会社は、沿線の観光資源を活用した「いちご電車」「おもちゃ電車」「たま電車」の運行や、民間電鉄では全国初となる三毛猫たまの駅長就任など、今までにないユニークな取り組みで全国的なブームを呼び起こしている。これら一連の取り組みにより観光客が各地から来訪するなど、本県の観光振興に尽力された功績は大である。</p>

優良従業員表彰の部 14名

五十音順<敬称略>

氏 名	所 属 ・ 勤 務 先	内 申 会 員 名
いわはし のりあき 岩 橋 範 明	和歌山ターミナルビル株式会社	和歌山市観光協会
すずき あすか 鈴 木 亜 寿 香	ホテルアバローム紀の国	//
なかむら ゆかこ 中 村 由 賀 子	株式会社駿河屋	//
にしもと しんじ 西 本 真 治	南海フェリー株式会社	//
ひぐち あつひこ 樋 口 敦 彦	南海電気鉄道株式会社	//
ほんだ よしひろ 本 田 喜 寛	株式会社MANPA	//
まつなみ たかあき 松 並 隆 晃	南海フェリー株式会社	//
みやもと みちこ 宮 本 理 子	株式会社玉林園	//
よしだ のりお 吉 田 典 男	和歌山バス株式会社	//
ごんぎょう あけみ 権 業 明 美	有限会社福亀堂	田 辺 市
もりやま かずこ 森 山 和 子	有限会社福亀堂	白浜観光協会
にしくぼ しげみ 西久保 茂 美	熊野交通株式会社	新宮市観光協会
ごとう ようこ 後 藤 陽 子	有限会社夢の大島	串本町観光協会
こみね ふさよ 小 峰 房 代	有限会社儀平菓舗	//